

# 地域医療を守るために「請願署名」にご協力いただき 厚く御礼申し上げます。

2026年1月  
社会医療法人健和会 理事長 和田浩  
健和会病院 院長 塚平俊久

いつも大変お世話になっています。

先日は、地域医療を守るために「請願署名」にご協力いただき、本当にありがとうございました。皆様のご協力により、飯田下伊那地域では目標の8,000筆を大きく超える10,656筆を集めることができました。全国では734,863筆が集まり、そのうち22万筆は昨年11月22日に国会へ提出しました。残りの51万筆の提出は2月2日の予定でしたが、衆議院の解散により少し先になりました。

この署名や医療界内外からの訴えが力となり、医療・介護に対する補正予算が決定され、2026年度の診療報酬改定は「本体部分」が3.09%の引き上げとなる見込みになりました。これは30年ぶりの水準であり、「薬価部分」と合わせると12年ぶりのプラス改定になります。医療界の要求である「10%以上」には達せず、十分なものではありませんが、一定の下支えになることは間違いないありません。

今回の署名運動を取り組む中で、私たちは「地域医療を守りたい」「医療機関を守りたい」という、地域住民や関係団体の皆様の切なる思いをひしひしと感じ、大きな励みになりました。

医療を取り巻く環境が抜本的に改善されたわけではありませんので、引き続き「地域医療を守れ」の声をあげていきたいと思います。そして地域に貢献できるよう医療・介護に邁進する所存です。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

以上